

輪作り＝小和田＝和作り 小和田地区 まちぢから ニュース



Vol.47

回覧

令和2年3月15日号

発行：小和田地区まちぢから協議会

問合：茅ヶ崎市市民自治推進課

電話：0467-82-1111（代表）

H P : <http://kowadatujidou.sakura.ne.jp/>

小和田まち協6年間の

あゆみを振り返って

12・1 月度の各部会の主な議事

○各部会・各団体からの連絡・報告事項について

〈交通安全部会〉

1月7日の相州小出七福神巡りが募集定員40名で即埋まり、小和田コミセンとの共催事業で実施し好評を得た。

〈福祉部会〉

昨年好評だった寺社巡りの第3弾として、6月に上正寺にお願いして実施する施策で詳細を詰めている。

〈辻堂駅西口まちづくり部会〉

防災×まちづくりワークショップの12月22日(第2回)と1月26日(第3回)を実施し、好評裡に終了した。

毎月第1日曜日 チャレンジパーク赤松 公園清掃

ご家族やご友人と、お一人でも大歓迎！
11～4月 10:00～



ゾーン30啓発活動での一枚

6回にわたる立ち上げ準備会を経て平成26年10月29日に小和田地区まちぢから協議会が設立され約5年半が経過しました。基礎資料として地区全体を俯瞰する「こわだまるごとマップ」の作成を手始めに、福祉、広報部会を設置し、平成27年度からは「おひさまYU-ZUルーム部会」を設立しパナソニック跡地にできる交流施設の検討を行い、平成30年4月1日の同施設が開設される迄検討が行われた。平成28年度からまちあるきの実績を踏まえ、交通分野課題検討を目的に交通安全部会が立ち上がり、広域避難場所に指定さ

れている湘南CCゴルフ場への「蓄光式避難型誘導標識」を5ヶ所に設置、小和田小通学路の安全確保への取り組み、赤松町周辺の速度制限を定めた「ゾーン30」の啓発活動等を展開した。また、茅ヶ崎の北部地域を巡る周回路新設の提案として、小出七福神巡りを協働した。福祉部会では多世代のつながり強化を目的に、地元の千手院、熊野神社、廣徳寺を子ども達と回る寺社仏閣巡りを行った。辻堂西口YU-ZUルームが開設され、この11月には福祉施設が一堂に集まる「市営小和田

住宅外複合施設」の完成で、この地域の環境は大きく一変する。当まちぢから協議会の主催による毎年恒例の「市長と語る会」は、テーマを決めて、行政とのパナリスト意見交換方式による話し合いにより、地域住民の皆さんと共に課題解決を行う行事となっており、まちぢから協議会の理念は確実に成果となってきている。

これからの課題は、充実した防災体制の構築に向けての自治会連合会との棲み分けや、自治会加入率の更なる向上による住民全員参加の仕組みづくりが課題であろうと思われる。

まちぢから協議会の部会活動にご参加ください！

小和田地区では、現在「福祉部会」「交通安全部会」「広報部会」「辻堂駅西口周辺まちづくり部会」を立ち上げ、地域の課題解決に向け、検討をしています。部会では定期的にどなたでも参加いただける『まちあるき』を行うなど、地域の皆さんにご意見を頂ける場を積極的に設けています。この紙面で紹介しますので、ぜひご参加ください。また、協議会の部会活動や自治会で開催された盆踊り等、楽しい画面となったホームページを下記のURLからご覧ください。

<http://kowadatujidou.sakura.ne.jp/>

